



ご挨拶

本日は“*A-Winds*63” 2023年 春の演奏会にお越し下さり誠に有難うございます。

「こころ豊かな文化の香り高き町 大和郡山市」お城の麓“やまと郡山城ホール”で皆様方と、お逢いをする事ができましたことに*A-Winds*一同心より御礼申し上げます。

四季折々に開催する、*A-Winds*の定期演奏会も63回目を迎えることができました。これもひとえに我々*A-Winds*の音楽活動をこよなく愛して下さい下さった、皆様方の御指導御支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

日本の舞踊は上半身の動きと旋回運動を中心にした「舞」という要素が強い印象ですが、西欧の舞踊は足などを使う跳躍運動が多い、まさに「踊り」という表現がぴったり。今回は、そのあらゆる「踊り」の要素をふんだんに取り入れた、*A-Winds*ミュージック・アドバイザー潮見裕章氏の眉をも踊る*A-Winds*史上、究極のダンスプログラム♪

降り注ぐ 奇と光に 身を躍らせる ♪

*A-Winds*奈良アマチュアウィンドオーケストラ 団長 魚谷 昌克

*

本日は“*A-Winds*63” 2023年 春の演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

今回の演奏会は「Dance」をテーマに、1部は「情景」「心情」を題材に特定のダンスリズムを持たない曲、2部には「民族」「民謡」を題材にした曲を選曲しました。

コロナ禍で思うような活動ができず、悩み、試行錯誤した時期もありましたが、そんな中、嬉しいことに新しい団員も沢山増えました。だからこそ今、*A-Winds*の活動方針でもある「吹奏楽オリジナル作品」をお届けしたいと思います。

春の息吹を感じるこの季節に、*A-Winds*らしく、フレッシュで躍動的な音楽をお楽しみいただくと幸いです。

最後になりましたが、本公演開催にあたりご支援を賜りました関係の皆様へ、心より御礼申し上げます。

“*A-Winds*63” 2023年 春の演奏会 実行委員長 九鬼 将馬

*A-Winds*ミュージック・アドバイザー 潮見 裕章



プロフィール

1995年、大阪音楽大学を卒業。これまでにテューバを石崎一夫、武貞茂夫、西谷尚生、ロバート・トゥッチ、故トーマス・ウォルシュ、ロジャー・ボボの各氏に師事。国内外でソロリサイタルを多数開催し、アメリカ・ヨーロッパ・アジアの国際フェスティバル等にもゲストとして多数出演。今までに5枚のソロCDをリリース。大阪交響楽団テューバ奏者。大阪音楽大学非常勤講師。



*A-Winds*奈良アマチュアウィンドオーケストラ

Piccolo 佐藤 由加里	Alto Saxophone 島田 博一 三宅 利幸 小山 飛鳥	Euphonium 尾登 勇介 原田 桃花
Flute 佐藤 司 魚谷 陽子 大塚 由起 南 結香	Tenor Saxophone 初岡 和樹	Tuba 吉村 優花 堤 正治郎
Oboe 桶谷 牧子 白井 秀	Baritone Saxophone 八木 理	Contra Bass 佐藤 良一
Bassoon 桶谷 美咲 鈴木 沙織	Horn 久野 耕三 大田 雅美 坂元 栞 西島 華奈子 佐藤 藍加(休団) 富川 陽太 ♪	Percussion 九鬼 将馬 谷口 麻子 木津 尚子 辰己 竜之介 伊藤 明瑠 ♪ 武内 亮 ♪ 鈴木 郁世 ♪
B♭ Clarinet 竹村 明恵 八木 彩乃 中嶋 有沙 飯田 美咲 吉本 樹 中山 詩織	Trumpet 魚谷 昌克 谷田 弥生 山本 洋介 大西 伸幸 井上 寛治 乙川 佳世 三方 裕司(休団) 谷田 雪月	Piano 八木 真木
Alto Clarinet 大西 晴己	Trombone 小泉 文浩 田中 由美 赤羽 孝文 寺阪 清貴 松本 麗 田中 智寛	Announcer 境 貴子 ♪
Bass Clarinet 林 美幸 森口 悠斗		団員合計 52名 ♪ = エキストラ

実行委員名簿

マスコミ係	：中山詩織★、南結香、桶谷美咲、原田桃花、林美幸
チラシ係	：寺阪清貴★、田中智寛
ミニレター係	：坂元栞★、森口悠斗、木津尚子、谷田雪月、飯田美咲、吉村優花
チラシデザイン	：赤羽孝文★
印刷係	：佐藤司★
プログラムノート	：九鬼将馬★、辰己竜之介、鈴木沙織
渉外係	：佐藤司★

(★=リーダー)

A-Winds 63 2023年 春の演奏会



2023年3月12日(日) 14:00開演 (13:30開場)

DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

主催 ● *A-Winds*奈良アマチュアウィンドオーケストラ

後援 ● 奈良県・大和郡山市・大和郡山市教育委員会・奈良県吹奏楽連盟



第1部

ダンス・セレブレーション／Dance Celebration

- 作曲：建部知弘／Tatebe Tomohiro
- 出版：BRAIN Company, Limited
- 演奏時間：約3分

作曲者の故郷である新潟県糸魚川市で活動している糸魚川吹奏楽団の創立25周年を記念して2000年初秋に作曲、同年に初演された。

華々しい序奏に始まり、そのまま最後までテンポが変化することのないシンプルな曲であるが、その中に表れる3拍子と2拍子が織り交ぜられた快活な旋律と小気味良い打楽器との掛け合いは必聴。曲の中での主な拍子が3拍子であるため「ダンス」と名付けられたと共に、「実は私は踊りたかったんだ！」という作曲者の当時の心情が反映されている。

もうすぐそこまで春がやってきている今日この頃。厳しい冬を乗り越え、気分が晴れやかになってくるような、足取り軽く楽しい演奏をお楽しみください。

ダンス・ムーブメント／Dance Movements

- 作曲：フィリップ・スパーク／Philip Sparke
- 出版：Studio Music Company
- 演奏時間：約22分

アメリカ空軍ワシントンD.C.バンドの委嘱により作曲、1996年に初演され、翌年「サドラー国際作曲賞」を受賞したこの作品は、実はP.スパークの曲で初めてピアノが用いられた曲でもある。

タイトルの通り、「ダンス」をモチーフに、4つの「ムーブメント」(楽章)が、切れ目なく、しかし色彩豊かに変化していく。

第一楽章：リトミコ (リズムカルに)

「ラテン・アメリカのダンス音楽」がモチーフ
変拍子や高音の合いの手がその輝かしさに拍車をかけている。

第二楽章：モルト・ヴィーヴォ (極めて活発に) ～木管楽器のために

「英国の田舎のダンスの雰囲気」がモチーフ
木管楽器と打楽器による軽やかな旋律に、ピアノ・グロッケンシュピールなどの効果音的な響きが挿入され、聴き手を惹き込ませる。

第三楽章：レント (ゆっくりと) ～金管楽器のために

舞曲は用いられていないが、「クラシカル・バレエの愛のデュエット」を連想させる。
トランペットなどのささやき声で始まり、ホルンとトロンボーンの宣言的な掛け合いを経て、荘厳で感動的なコラールが奏でられる。

第四楽章：モルト・リトミコ (極めてリズムカルに)

レナード・バーンスタインの「ウエストサイド物語」に強く影響を受けた楽章。
激しい太鼓群のソリで始まり、そのスピード感と緊迫感を維持しながら「p(ピアノ)」と「f(フォルテ)」の場面が繰り返される。そして最後は金管楽器によるファンファーレが鳴り響き、盛大なフィナーレを迎える。

独特の拍子と目まぐるしく変わる展開、その色彩を、お楽しみください。

第2部

アルメニアン・ダンス／Armenian Dances

- 作曲：アルフレッド・リード／Alfred Reed
- 出版：Part 1／Sam Fox Publishing Company
Part 2／C. L. Barnhouse Company
- 演奏時間：約33分

アルメニアの比較音楽学者、コミタス・ヴァタヘッドによって収集されたアルメニア民謡や、コミタス自ら作曲した歌をもとに作曲された。

「アルメニアン・ダンス」は、出版上の都合上「パート1」「パート2」と分けて呼ばれ、単独で演奏される事が多いが、本来は4つの楽章から構成されるひとつの組曲である。

第一楽章 (パート1)

5つのアルメニア民謡から構成される。

・あんずの木

原曲は3つの旋律からなる合唱曲。
原曲の歌い出しをそのまま用いた金管楽器のファンファーレで始まり、躍動的なメロディーと装飾的な動機によって表情豊かに歌いあげる。

・やまうずらの歌

コミタスが作曲した独唱と児童合唱の曲。やまうずらが歩き回る様子を描いている。
木管楽器の掛け合いの後、金管楽器も加わり、最後は静かに曲が閉じる。

・ホイ、私のナザン

原曲は若者が恋人に向けて歌う様子を描いたもの。
打楽器から始まる5/8拍子が独特な曲だが、原曲は6/8拍子であり、パート1の中で最もリードのオリジナリティが現れていると言える。

・アラガツ山

雄大なアルメニアの山を讃えた民謡。
金管楽器によって提示された雄大な旋律が木管楽器へと引き継がれ、最後はクラリネット群が名残り惜しげに第一楽章のクライマックスを予感させる。

・ゆげ、ゆげ

ユーモラスで軽快な曲。繰り返される8分音符のパターンは「笑い声」を表している。
木管楽器の速いパッセージで始まり、最後は金管、打楽器も加わり一気に駆け抜ける。

第二楽章 (パート2-1) 農民の訴え

若い農夫が山に向かって「風よ、吹け。そして私の悩みを吹き飛ばしてくれ」と祈る歌。
農民の訴えをイングリッシュ・ホルンで表した後、他の楽器へと引き継がれて静かに終わる。

第三楽章 (パート2-2) 結婚の舞曲

アルメニアの田舎の素朴な結婚式の情景。
6/8拍子の元気よく、楽しげなスケルツォ風の楽章。

第四楽章 (パート2-3) ロリの歌

いくつかの農民労働歌からなる。
金管楽器による悲痛な響きで始まり、急ぐプレスト、ゆっくりと歩む美しい中間部のメロディ、ふたたび強烈なプレストで曲を締めくくる。

●募集パート

E ^b Clarinet	1名	∴	Tuba	2名
B ^b Clarinet	3名	∴	Contra Bass	2名
Horn	2名	∴	Percussion	2名
Euphonium	2名	∴	Stage Manager	1名

- A-Windsの活動趣旨(ウインドアンサンブル&オリジナル重視)に賛同頂ける方
- ご自分で楽器を準備できる方
- 18歳以上の方
- 全ての活動に賛同頂ける方
- 詳細はお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先は<e-mail>a.winds.nara.contact@gmail.com



“A-Winds 64” 2023年 夏の演奏会のご案内

2023年6月25日(日) 14:00開演

DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール



A-Winds 公式SNSアカウント等

- Twitter : @A_WindsNara
- Instagram : a_winds_nara
- Facebook : @A.Winds.Nara
- Youtube : AWinds
- ホームページ : http://www13.plala.or.jp/A-Winds/
- 団への問い合わせ : awinds.nara.since1999@gmail.com
- 入団・見学の問い合わせ : a.winds.nara.contact@gmail.com



演奏会のご案内、練習日程等々をお知らせします。フォローよろしくお願ひします。

募金のお礼とご報告

A-Windsでは演奏会開催ごとに義援金を募っており、演奏会終了後に「日本赤十字社」及び「奈良県新型コロナウイルス感染症対策基金」に全額納めております。

A-Winds61では6,970円を、A-Winds62では6,070円を「奈良県新型コロナウイルス感染症対策基金」受付口座に納めました。

また、募金を開始したA-Winds38からA-Winds62まで、総額194,964円の募金をお預かりし、各受付口座に納めております。

募金にご協力いただいた多くの方々に、団員一同厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。